

第 54 回作業療法研修会のご案内

NPO 法人精神科作業療法協会（POTA）は、作業療法研修会を精神科領域で作業療法を主体的に実践している者の「学習と相互研鑽」の場として 1982 年に始め今年で 44 年目を迎えます。

第 54 回研修会を以下の要領にて開催致しますので、ご案内申し上げます。

主催：NPO 法人 POTA「作業療法研修運営委員会」運営委員長 大橋秀行

＜研修会テーマ＞

発達障害の心理社会的支援—プログラムの実際—

＜開催日時＞ 2026 年（令和 8 年）2 月 7 日（土）

＜会場＞ 広島大学 広仁会館 大会議室

（大学病院構内：広島市南区霞 1-2-3）



＜会場アクセス＞

- ・ 構内の駐車場は台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
- ・ 自家用車をご利用の場合は補助券をお渡ししますので受付にお申し出ください。

＜＜参加申込み要領＞＞

■募集人数 60 名

■参加費（事前振込み）

POTA 会員：3000 円 非会員：6000 円 学生・当事者 1000 円

* POTA 会員とは、『NPO 法人精神科作業療法協会』のことであり、『日本作業療法協会』とは異なりますのでご注意ください。

* 学生には大学院生も含みます。学校名・学部/学科を必ず記載して下さい。記載がない場合は非会員扱いとなります。

■申込み方法

Peatix（ピーティックス）で「第 54 回作業療法研修会」を検索、もしくは下記 QR コードのリンク先からお申し込みください。

内容を確認して「チケットを申し込む」をクリックし必要事項を入力してください。支払方法は、クレジットカード、コンビニ／ATM（330 円の手数料がかかります）などから選べます。

*領収書が必要な場合は支払い時の Peatix の領収書からお受け取りください。



＜Peatix＞

*適格請求書・領収書について：当協会は免税事業者のため、インボイス制度に則した適格請求書等はお出しできませんので予めご了承願います。

■申込み締め切り日 2026 年 1 月 31 日（土）

■お問い合わせ:Peatix の「主催者に連絡」からお問い合わせください

＜＜発達障害の心理社会的支援—プログラムの実際＞＞

発達障害を抱えた若い人たちが入院場面で見られます。また、発達障害とうつ病、統合失調症、認知症などの併存を考える場合もあります。

本研修会では、講義に加えて「大人の自閉症スペクトラムのためのコミュニケーション・レーニング・マニュアル」（星和書店）を当事者の立場で体験できる機会を 2 時間設けました。このプログラムは、平成 30 年度から診療報酬上の加算が認められたものです。このプログラムを実施する予定はなくても、発達障害への対応のヒントが多く学べます。

講師は、このプログラムの開発にあたった昭和医科大学烏山病院に勤務する作業療法士にお願いしました。

コロナ禍で本研修会はズームで実施してきましたが、対面での研修会を望む声が多くなったので以前の形で開催します。対面でこそ研修効果が得られる内容となっています。ふるってご参加ください。同様の内容は東京でも年内に開催予定です。

＜＜研修会スケジュール＞＞

時 間	内 容
9:45～	受付開始
10:20～	開会・オリエンテーション
10:30～12:00	『発達障害への心理社会的支援』 昭和医科大学烏山病院 水野 健氏
12:00～13:00	休憩
13:00～13:30	当事者発表
13:40～15:40	「大人の自閉症スペクトラムのためのコミュニケーション・レーニング のプログラム」を実際に体験します
15:40～	閉会/アンケート入力

＜＜注意事項＞＞

- *1 参加費入金後のキャンセルにおきましては、原則返金には応じられません。本募集要項と申込時の Peatix の案内文をご確認下さい。
- *2 災害や諸事情などによる中止・延期の連絡はご登録頂いたメールと協会 HP にて行います。
- *3 本研修会は、OT 協会の生涯教育ポイント対象(1 ポイント)となります。
- *4 Peatix からお申込み、ご入金にて申し込みは完了となります。入金の確認ができ次第申込完了とします。申込完了のメールはお送りいたしません。
- *5 研修 5 日前を目途に研修会資料を Peatix メールでお送りします。届かない場合はお問い合わせ下さい。